

横浜港・川崎港カーボンニュートラルポート（CNP）セミナー

開催概要

会議概要

日時：2021年10月7日(木) 16:30~18:00
会場：関東地方整備局 131 会議室 ※WEB 会議

開催内容

○概要

横浜港・川崎港における CNP 形成に向けた機運を醸成し、取組を加速するため、「横浜港・川崎港 CNP セミナー」を開催、主に横浜港・川崎港 CNP 関連企業（船社、コンテナターミナル借受者、マリコン、商社、メーカー、その他団体等）より 76 社・180 名を超える方が参加された。

○阿達雅志前内閣総理大臣補佐官からの挨拶

開会時と閉会時に、阿達雅志前内閣総理大臣補佐官より、政府における CNP 形成に関する経緯や意義、日米豪印 4 か国首脳会議（クアッド）等の国際的な取組等の紹介と、横浜港・川崎港 CNP の取組が日本のグリーン成長戦略をリードしていくことを祈念していると挨拶があった。

○横浜港・川崎港 CNP 形成に向けて

関東地方整備局石橋洋信副局長より、横浜港・川崎港 CNP 形成に向けたロードマップ（素案）を発表し、具体的な取組内容を報告・紹介した。概要は以下のとおり。

- ・「モビリティ」：港湾物流の脱炭素化（LNG バンカリング船への陸上電力の供給等）
- ・「燃料サプライチェーン」：脱炭素燃料のサプライチェーン構築
- ・「新産業」：海洋生態系による炭素蓄積（ブルーカーボン）の活用、港湾構造物の「ブルーインフラ」化による CO2 削減・吸収、脱炭素エネルギー関連産業の集積

○CNP 実現に向けた各企業の取組について

日本郵船（株）、（株）ENEOS、（株）JERA、東京ガス（株）、（株）横浜銀行より CNP 実現に向けた取組を発表した。概要は以下のとおり。

- ・日本郵船（株）：船用燃料の脱炭素化、コンテナターミナルのゼロエミ化
- ・（株）ENEOS：CO2 フリー水素のサプライチェーン構築
- ・（株）JERA：水素・アンモニアを活用した発電
- ・東京ガス（株）：カーボンニュートラル LNG（CNL）、メタネーション
- ・（株）横浜銀行：SDGs・ESG 投資

以上